

発行者：秦野市議会議員  
**やひろ伸二**



# 議会だより

連絡先：  
〒259-1392 秦野市堀山下1番地  
Tel. 0463-88-2777 (後援会事務所)  
ホームページ：http://www.shinjiyahiro.com

## 令和元年12月秦野市議会第4回定例会報告！



令和元年12月秦野市議会第4回定例会が12月4日～12月23日の会期で開催され、市長提出議案19件、報告2件、議提議案2件、委員会提出議案4件、陳情4件などを審議・議決し閉会しました。主な内容は以下の通りです。

### 1. はだの丹沢クライミングパーク条例を制定



＜整備が進むボルタリング施設＞

健康増進及び表丹沢の魅力向上、クライミングの普及振興を図ることを目的とする施設を設置するとともに、その管理・運営等について定める条例が提案され、**賛成多数**で可決しました。

東京五輪より新たに採用されたクライミング競技に向け、神奈川県による県立山岳スポーツセンターの「リードウォール」に加え「スピードウォール」の整備が進められています。本市は、県の敷地内に「ボルタリングウォール」を2020年2月中の建設完成に向けて整備を進めています。今回、市が建設中のボルタリング施設の管理・運営などを定める条例が提案され、私は2020東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地になるとともに、多くの方々に利用してもらうことを期待し賛成しました。

### 2. 市職員・特別職・議員の期末手当を引き上げ

人事院勧告に基づき、議案第50号で市職員の給与と期末手当それぞれを0.05か月の引上げ、準じて議案第51号で特別職(市長、副市長、教育長)、議提議案第6号で市議会議員の期末手当、それぞれ0.05か月分を引き上げる議案が提案され、全て原案の通り可決されました。

なお、特別職と市議会議員の期末手当の引き上げについては、反対意見も出されましたが、私は議員に魅力を感じてもらふことや、その分を仕事で返すこととし、賛成しました。

＜市職員の給与改定の概要＞

| 項目   |     | 改正前      | 改正後            |
|------|-----|----------|----------------|
| 給料月額 |     | —        | 200～2,000円引き上げ |
| 初任給  | 大卒  | 185,200円 | 186,700万円      |
|      | 短大卒 | 170,100円 | 171,700万円      |
|      | 高卒  | 158,300円 | 160,100万円      |

### 3. 軽自動車税のグリーン化特例の継続

地方税法の一部改正に伴い、電気軽自動車等の一定の環境性能を有する軽自動車の税率を、令和3年度までに限り軽減することとした条例が提案され、**賛成全員**で可決しました。

排ガス性能及び燃費性能が優れる、環境負担の少ない車両にかかる軽自動車税のグリーン化特例を令和3年度まで延長するというもので、私は自然災害などに影響を与える地球温暖化対策に一定の効果が期待できると考え賛成しました。

＜対象となる再交付の理由＞

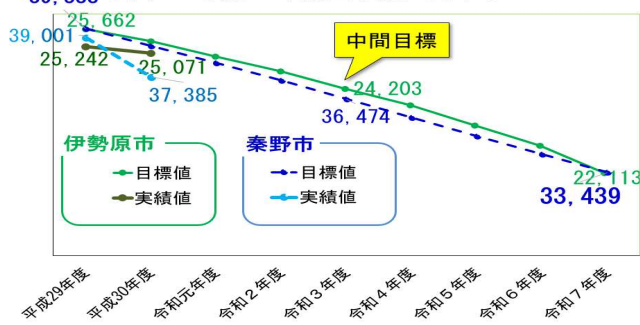
| 適用条件 |  | 軽減率 |
|------|--|-----|
| ①    | 電気軽自動車又は天然ガス軽自動車(平成30年排ガス基準適合車又は平成21年排ガス基準10%低減)             | 75% |
| ②    | 乗用<br>平成30年排ガス基準50%低減又は平成17年排ガス基準75%低減達成車かつ令和2年度燃費基準+30%達成車  | 50% |
|      | 貨物<br>平成30年排ガス基準50%低減又は平成17年排ガス基準75%低減達成車かつ平成27年度燃費基準+35%達成車 |     |
| ③    | 乗用<br>平成30年排ガス基準50%低減又は平成17年排ガス基準75%低減達成車かつ令和2年度燃費基準+10%達成車  | 25% |
|      | 貨物<br>平成30年排ガス基準50%低減又は平成17年排ガス基準75%低減達成車かつ平成27年度燃費基準+15%達成車 |     |

## 秦野市伊勢原市環境衛生組合 議会 令和元年第4回定例会報告

秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第4回定例会が、会期12月24日(火)の一日で開催され、議案3件、報告1件が提案され**賛成全員**で認定・可決しました。

私は両市の可燃ごみ減量状況(下記)をホームページ等で公開し、両市民の協力を得るべきだと一般質問で訴えました。

39,388 両市 可燃ごみ減量状況(トン)



出典：秦野市伊勢原市環境衛生組合 事業の概要 事業の実績より

# 令和元年12月 第4回定例会 一般質問内容 やひろ伸二



2019年最後の定例会において、「行政サービスでの業務効率の向上」と「パークゴルフ場の検討状況」について質問を行いました。  
主な質疑につきましては、下記の通りです。

## 1. 行政サービスの業務効率向上

### 〔質問〕

- (1) 現状、本市で実施している業務効率向上策は？
- (2) 市職員の過去10年間の事務処理誤り(不祥事)と多忙との因果関係は？
- (3) 市税等の口座振替データを現在製造がされていないフロッピーディスクなどの媒体に格納し、金融機関に運搬するという非効率かつデータ流出の危険性がある業務があるが、今後の対策は？
- (4) 全国各地でAI(人口知能)やRPA(Robotic Process Automation)が利用され始めているが、本市での検討状況は？



### 〔回答〕

- (1) 今年度中に「公共料金の一括口座振替」の導入を予定している。昨年度、おおね公園での不適切な事務処理問題も、このシステムが導入されれば防ぐことができた。今後も行財政運営の最適化の取組みの中で継続して進めていきたい。
- (2) 過去10年間の事務処理誤りは、事務手続きによる誤送付や誤賦課、契約などを理由に処分、措置した件数でみると平成21~27年度までは、年1~2件で推移していたが、平成28年度以降は年6~8件となり増加傾向にある。
- (3) フロッピーディスクでの取扱いは見直す必要があると認識しており、切替えを前提とした具体的な方法等について関係部署と検討していく。
- (4) 本市では、AIやRPAといった新たなICTの導入を進めている自治体の事例を研究するとともに、まずは、ソフトを試験的に運用し、本市のどのような業務、場面、タイミングで導入していくことが最も効果的・効率的に活用できるかということをよく見極めながら、具体的な導入について検討を進めていきたい。



## 2. パークゴルフ場の検討状況

### 〔質問〕

- (1) 本市は、これまでパークゴルフ場の新設を検討してきたが、近隣のパークゴルフ人口推移は？
- (2) 県内近隣のパークゴルフ場の経営状況は？
- (3) 市パークゴルフ協会は普及のために、昨年度は11件、今年度は13件の教室を開催している。本当に新設場所を検討しているのか？

### 〔回答〕

- (1) 県内10施設の利用者の合計は、下図の通り平成27年度と平成28年度では7,612人(1.5%)の増加、平成28年度と平成29年度では30,877人(5.9%)の減少でした。また、近隣の平塚市、中井町及び松田町には、それぞれ1か所、合計3か所のパークゴルフ場があるが、平成27年度と平成28年度では1,509人(0.7%)の増加、平成28年度と平成29年度では9,895人(4.5%)の減少でした。
- (2) 県内10施設の運営方法は、9施設が指定管理、1施設が直営で委託により運営を行っており、黒字運営の施設はない。
- (3) 近隣市町の利用者数は減少傾向にある。また、大井町では町長の公約であったパークゴルフ場新設について、施設整備費や維持管理費等、施設利用による収入面などを検討し、断念したと伺っている。引続き、集客、イニシャルコスト、ランニングコストなど、課題の整理を進め検討に努めていきたい。



## ◆◆ 意見要望 ◆◆

水無瀬橋上流では、住民から草刈りが大変なので整備を進めて欲しいという声も多く出されている。また、今の時代は行政が一方向的に判断する時代から、市民とともに



水無瀬橋 上流にパークゴルフ場を整備した場合

考え行動する「協働」の時代へと変化している。大口河川敷パークゴルフ場のように知恵を使った検討を進めて欲しい。

## ◆◆ 意見要望 ◆◆

総務省の調査・報告によると、自治体職員がAI時代に求められることは、1番目が「情報収集能力や課題解決能力、論理的思考などの業務遂行能力」、2番目に求められるものは「コミュニケーション能力やコーチングなどの対人関係能力」です。

本市職員が、行政プランや難しい課題解決などに注力できるような環境づくりをお願いする。